



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月9日
上場取引所 東

上場会社名 新日本空調株式会社
コード番号 1952 URL <https://www.snk.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前川 伸二
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 井上 聖 (TEL) 03-3639-2700
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	46,969	6.9	1,415	△34.1	1,690	△39.3	1,129	△40.0
2023年3月期第2四半期	43,952	6.5	2,147	△8.5	2,785	5.8	1,884	3.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期2,594百万円(△25.3%) 2023年3月期第2四半期3,475百万円(62.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	48.46	48.35
2023年3月期第2四半期	80.73	80.44

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	89,638	58,012	64.6	2,536.24
2023年3月期	109,146	58,212	53.2	2,487.19

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 57,943百万円 2023年3月期 58,105百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	60.00	80.00
2024年3月期	—	30.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	50.00	80.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2023年3月期期末配当金の内訳 特別配当 5円00銭

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	123,000	9.6	7,700	8.1	8,100	2.3	5,700	1.8	246.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	24,282,225株	2023年3月期	24,282,225株
2024年3月期2Q	1,435,911株	2023年3月期	920,226株
2024年3月期2Q	23,313,764株	2023年3月期2Q	23,338,833株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、2023年11月15日(水)に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	8
2024年3月期第2四半期 受注工事高・完成工事高・繰越工事高の概況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における日本の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行により、景気は緩やかに回復しておりますが、原材料価格の高騰、円安による物価上昇など、先行き不透明な状況が続いております。

建設業界においては、都心を中心とした再開発案件や製造業の設備投資は引き続き堅調に推移しておりますが、資機材・労務費・運搬費の上昇や技術者・技能労働者不足は継続しており、デジタルトランスフォーメーションや働き方改革による生産性向上への取組みは不可欠です。

このような環境下、当社グループは、10年ビジョン「SNK Vision 2030」において、「新日本空調グループは、持続可能な地球環境の実現と、お客様資産の価値向上に向け、ナレッジとテクノロジーを活用するエンジニア集団を目指します。」と基本方針を掲げ、その第2フェーズである中期3か年計画[SNK Vision 2030 Phase II] (2023年～2025年度)を策定し、5つの基本戦略である①事業基盤増強戦略、②収益力向上戦略、③デジタル変革戦略、④企業統治戦略、⑤人的資本戦略を定めて、「社会の持続性」と「企業の持続性」を両立・融合させ、「社会との対話」を通じてこれらの実現に向け、事業運営を進めてまいります。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、完成工事高469億6千9百万円（前年同四半期比 6.9%増）、営業利益14億1千5百万円（前年同四半期 営業利益21億4千7百万円）、経常利益16億9千万円（前年同四半期 27億8千5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益11億2千9百万円（前年同四半期 18億8千4百万円）となりました。また、受注工事高につきましては、822億6千5百万円（前年同四半期比 25.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金預金が141億1千7百万円減少、受取手形・完成工事未収入金等が98億1千1百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ195億8百万円減少し、896億3千8百万円となりました。

負債は、支払手形・工事未払金が96億2千8百万円減少、短期借入金が20億6千7百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ193億7百万円減少し、316億2千6百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益により11億2千9百万円増加、配当金の支払いにより14億1百万円減少、自己株式の取得等により13億9千9百万円減少、その他有価証券評価差額金が10億6千万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ2億円減少し、580億1千2百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ141億1千7百万円減少し、108億9百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

売上債権の減少による収入100億4千3百万円、仕入債務の減少による支出110億9千7百万円、未払消費税等の減少額25億3千9百万円、法人税等の支払額15億5千2百万円などにより、86億1千3百万円の支出（前年同四半期 37億3百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資有価証券の取得による支出8億9百万円などにより、7億3千3百万円の支出（前年同四半期 3億5千6百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

短期借入金の純減少額20億6千7百万円、配当金の支払額14億1百万円、自己株式の取得による支出15億7千6百万円などにより、51億4千4百万円の支出（前年同四半期 33億9千9百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月11日に公表しました「2023年3月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	25,004	10,886
受取手形・完成工事未収入金等	51,490	41,679
電子記録債権	2,788	2,926
未成工事支出金	1,560	2,659
その他の棚卸資産	36	40
その他	929	2,154
貸倒引当金	△278	△224
流動資産合計	81,530	60,122
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,741	1,567
その他（純額）	887	702
有形固定資産合計	2,628	2,269
無形固定資産		
無形固定資産	1,062	1,105
投資その他の資産		
投資有価証券	21,989	24,276
退職給付に係る資産	119	147
繰延税金資産	253	233
その他	1,743	1,640
貸倒引当金	△181	△157
投資その他の資産合計	23,924	26,140
固定資産合計	27,615	29,515
資産合計	109,146	89,638

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	27,836	18,208
電子記録債務	3,810	2,477
短期借入金	3,433	1,366
未払法人税等	1,573	445
未成工事受入金	2,889	2,654
工事損失引当金	1,033	795
引当金	278	1,755
その他	7,763	889
流動負債合計	48,618	28,592
固定負債		
長期借入金	249	166
繰延税金負債	1,693	2,454
退職給付に係る負債	318	351
その他	53	60
固定負債合計	2,315	3,033
負債合計	50,933	31,626
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,158	5,158
資本剰余金	6,918	6,963
利益剰余金	38,130	37,858
自己株式	△1,456	△2,856
株主資本合計	48,751	47,124
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,950	10,010
為替換算調整勘定	403	808
その他の包括利益累計額合計	9,354	10,819
新株予約権	106	68
純資産合計	58,212	58,012
負債純資産合計	109,146	89,638

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
完成工事高	43,952	46,969
完成工事原価	38,167	41,593
完成工事総利益	5,784	5,376
販売費及び一般管理費	3,637	3,960
営業利益	2,147	1,415
営業外収益		
受取利息	34	32
受取配当金	307	276
売電収入	10	11
為替差益	296	—
その他	11	23
営業外収益合計	661	343
営業外費用		
支払利息	3	7
売電費用	10	10
為替差損	—	38
その他	9	13
営業外費用合計	23	69
経常利益	2,785	1,690
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	—	36
特別利益合計	0	36
特別損失		
固定資産売却損	—	13
固定資産除却損	—	8
投資有価証券評価損	21	—
特別損失合計	21	21
税金等調整前四半期純利益	2,763	1,705
法人税、住民税及び事業税	163	222
法人税等調整額	715	353
法人税等合計	879	575
四半期純利益	1,884	1,129
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,884	1,129

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,884	1,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,456	1,060
為替換算調整勘定	134	404
その他の包括利益合計	1,590	1,464
四半期包括利益	3,475	2,594
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,475	2,594

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,763	1,705
減価償却費	223	247
固定資産売却損益 (△は益)	△0	13
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△36
投資有価証券評価損益 (△は益)	21	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△116	△84
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	58	△2
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	111	△237
受取利息及び受取配当金	△342	△308
支払利息	3	7
為替差損益 (△は益)	134	△34
売上債権の増減額 (△は増加)	14,224	10,043
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,513	△1,090
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,321	△11,097
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	1,512	△344
未払消費税等の増減額 (△は減少)	1,389	△2,539
未収消費税等の増減額 (△は増加)	854	△778
その他	△2,129	△2,818
小計	4,873	△7,355
利息及び配当金の受取額	342	307
利息の支払額	△2	△12
法人税等の支払額	△1,510	△1,552
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,703	△8,613
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△84	△134
無形固定資産の取得による支出	△205	△238
固定資産の売却による収入	0	326
投資有価証券の取得による支出	△6	△809
投資有価証券の売却による収入	—	50
その他	△60	71
投資活動によるキャッシュ・フロー	△356	△733
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,500	△2,067
長期借入れによる収入	500	—
長期借入金の返済による支出	△100	△83
リース債務の返済による支出	△17	△15
配当金の支払額	△1,282	△1,401
自己株式の取得による支出	△0	△1,576
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,399	△5,144
現金及び現金同等物に係る換算差額	158	373
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	105	△14,117
現金及び現金同等物の期首残高	15,435	24,927
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,540	10,809

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年9月6日開催の取締役会決議に基づき、自己株式627,500株の取得を行っております。この結果、当第2四半期連結累計期間において、自己株式が1,576百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が2,856百万円となっております。

3. その他

2024年3月期第2四半期 受注工事高・完成工事高・繰越工事高の概況

区分	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)		増減 (百万円)	増減率	
	金額 (百万円)	構成比	金額 (百万円)	構成比			
受注 工事高	一般設備工事	59,676	91.1 %	75,773	92.1 %	16,097	27.0 %
	(うち海外)	(6,762)	(10.3)	(9,843)	(12.0)	(3,080)	(45.6)
	原子力施設設備工事	5,862	8.9	6,491	7.9	629	10.7
	合計	65,538	100.0	82,265	100.0	16,726	25.5
完成 工事高	一般設備工事	41,066	93.4 %	44,151	94.0 %	3,085	7.5 %
	(うち海外)	(3,541)	(8.1)	(5,096)	(10.9)	(1,555)	(43.9)
	原子力施設設備工事	2,886	6.6	2,818	6.0	△67	△2.4
	合計	43,952	100.0	46,969	100.0	3,017	6.9
繰越 工事高	一般設備工事	88,425	88.9 %	120,178	91.2 %	31,753	35.9 %
	(うち海外)	(14,016)	(14.1)	(19,791)	(15.0)	(5,775)	(41.2)
	原子力施設設備工事	11,045	11.1	11,637	8.8	591	5.4
	合計	99,470	100.0	131,815	100.0	32,344	32.5